

# 松ぼっくり

◆国松石材株式会社

発行所/国松石材株式会社

創業地 福岡市博多区下呉服町8-35  
 平尾店 福岡市中央区平和3-12-27(平尾霊園下)  
 TEL 092-401-4194/FAX 092-401-4189  
 工場 福岡市東区松田3-16-12  
 TEL 092-629-1189/FAX 092-629-2043  
 ホームページ <http://www.kunimatu.com>

2009年 春号

携帯電話のバーコード読み取り機能で「この図」→を撮影すると、携帯版ホームページ内の会社概要から、地図をご覧ください。



## 博多人形師

# 中村信喬

なかむらしんきょう

今回は、長い伝統を受け継いでおられる、博多人形師の中村信喬氏に、博多人形の制作についてお伺いいたしました。

中村信喬氏は、昭和三十二年博多人形師、中村衍涯(福岡県無形文化財)の長男として誕生されます。ものごころついた時には、三代目として、いつも土と遊び親しむ中、人形師として成長されました。

父衍涯氏は「目で見たらいかん、手をつくったらいかん」といつも言い、技術的なことは何もおっしゃらなかったそうです。そこで信喬氏は、「人形師は常に人間と接し、人間を学ばなければならぬ。心の動きが手や首筋や顔に出るのを見逃さないようにして人形を作る『心』で作らなければ人を惹きつけることはできない」と悟られます。二十代の頃、日本の伝統文化の中心である京都へ旅にでられます。

陶彫作家・村田陶苑氏(むらたとうえん)、人形作家・林駒夫氏(はやしこまお)、能面師・北澤一念氏(きたざわいちねん)ら、師にも恵まれて、物を見る感性を養うことができたそうです。

先日、九州国立博物館で開催された『工芸のいま伝統と創造』展で、氏の『長崎幻影』を拝見しました。

作品で気になったのが、人形の視線です。何処か遠くをみていて、それでいて、意思がある。作者の思いが人形に表れているようです。

そこで、信喬氏に作品を制作する際の思いをお伺いいたしました。

「人形は、身のけがれや禍いを人形（ひとがた）に移し代わらせて、川や海に流して幼子の無事な成長を祈る『形代』『かたしろ』に始まります。もともと人形は、形ではなく、人の気持ちを映したものでした。ですから、人形を創る際は、その人形が居る時代背景や場所、その人形の思いを考えながら制作していきます。見る人が人形の目を通して、その場所の景色を見ることが出来たらと思っています」

また、信喬氏は、博多祇園山笠に、人形師として参加されています。博多祇園山笠の人形の制作にあたっては、「博多祇園山笠は勢いのある祭です。ですから、山笠のような祭の人形は、あこがれの武将を動きのある強さで表

現します。現在に居ながら、過去の武将の夢やロマンに思いを馳せて頂きたい」と話されました。

今回のお話は、中央区の閑静な住宅街にある信喬氏の工房にてお伺いいたしました。

中村信喬氏にお会いして、温かい人柄と博多人形の奥深さに感銘を受けました。博多の街や駅で博多人形と出会うのが楽しみになりそうです。

お忙しい中、特別にお時間を頂き、厚く御礼申し上げます。



○博多祇園山笠で飾り付けの指示をされる中村信喬氏

# 中村信喬氏の主な作品

平成六年

『南蛮夢想』  
西部工芸展  
正会員賞 受賞

平成九年

『夢路』  
伝統工芸人形展  
文化庁長官賞 受賞

平成一四年

太宰府御神忌一千百年大  
祭御神牛・菅原道真公像  
制作

平成一五年

『長崎幻影』  
西部工芸展  
日本工芸会西部支部長賞  
受賞

日本伝統工芸展五十周年  
記念  
わざの美展に選ばれる

平成一六年

笹崎宮  
八幡神像制作、奉納

平成一八年

九州国立博物館に  
『長崎幻影』收藏

日本工芸会正会員

日本工芸会西部支部 常任幹事

九州産業大学芸術学部

芸術工芸学 講師



○中村信喬氏作のゴリラの石彫

子供たちの心を結ぶ「絆」を題材に、福岡市動物園の人気者のゴリラ『ウィーリー』の大きな懐に抱かれた子供たちをイメージして制作されました。石種はラステン（南アフリカ産）です。

## 【博多人形の歴史】

現在、博多で人形と言えは、白い肌にし美しい着物を着た博多人形ですが、鎌倉時代（一二〇〇年代）前後より江戸時代まで、人形とは素焼きのものでした。

博多人形は、細工人形、宗七焼、土人形の三者を母体として誕生したと言われています。

細工人形は、永亨九年（一四三七年）京都より招かれた木偶師小堀善左衛門正直を祖としています。

宗七焼は、慶長（一六〇一年）年代に福岡舞鶴城築城の際に藩主黒田長政に随って来福し、土で人形を作って献上した瓦師正木宗七を祖としています。

土人形は、文政年間（一八一八～一八二九年）土俗玩具人形を創案した中ノ子吉兵衛を祖としています。

寛政九年（一七九七年）に誕生した中ノ子吉兵衛は、幼い頃より手が器用で、近所に住んでいた宗七焼四代、宗七幸弘の影響を受けて、当時博多の名彫刻家牧牛軒中村利治に師事します。そこで塑工を学び陶技を研究して、博多素焼きを始めました。

その子の吉三郎が後を継ぎ、親子二代で博多人形の基礎を築きました。弟子の白水六右衛門、松尾文左衛門がこれを継ぎます。彼らは、京都の伏見人形の模様をヒントにし、土人形の手法を取り入れて節句人形を主とした手遊物を作りました。

その後、明治二十三年（一九〇〇年）に出品した全国勸業博覧会で、褒賞状に『博多人形』と表記してあったため、以来『博多人形』と呼ばれるようになりました。

## 【博多祇園山笠と博多人形】

博多を代表するお祭りに、博多祇園山笠があります。このお祭りにも博多人形は欠かせません。

博多祇園山笠の起源は諸説ありま

すが、仁治二年（一二四一年）承天寺の開祖・聖一国師によって始められたという説が最も支持されています。その年に博多では、疫病が流行しました。町民に助けを求められた聖一国師が施餓鬼棚に乗り、町を回って甘露水を撒き、疫病退散を祈願したところ、疫病が収まりました。以来夏の初めに町ごとに山笠台を作り、人形を中心に縁起物を飾り昇くようになったそうです。

現在の山笠の絢爛豪華な「飾り山笠」や「昇き山笠」は、山大工と博多人形師が粋を凝らして伝統の技と知恵で制作していきます。

七月、博多の町に並ぶ飾り山の人形を眺める時、博多人形師の想いにかけるのも一興ではないでしょうか。



○中村信喬氏作『桃童子』

# ビギンズ倶楽部の ご案内



begins-club.jp

検索

URL <http://www.begins-club.jp>

全国優良石材店の会（全優石）は、人生を楽しみ、謳歌している人々を応援するために、『ビギンズ倶楽部』というウェブサイトを立ち上げました。

『ビギンズ倶楽部』は、

- ① 趣味ライフの紹介
- ② 動画の投稿
- ③ 写真の投稿
- ④ 発表会、展示会などの活動予定や活動日記
- ⑤ 他のビギンズへのコメントの投稿などができます。

家族や友人、遠くに住むお孫さんに趣味を披露しながら、全国の会員との交流も楽しめる、そんなサイトです。ビギンズ倶楽部に投稿するには、会員登録が必要ですが、会員登録、投稿は全て無料です。

パソコンの初心者でも、国松石材のスタッフがビギンズサポーターとしてお手伝いいたしますので、安心して参加することができます。

この機会にビギンズ倶楽部に登録してみませんか？

## ●ビギンズ倶楽部のホームページ

URL : <http://www.begins-club.jp>

## 【登録の一例】

現在登録ページを作成中のビギンズ達をご紹介します。作品の画像や活動日記も掲載できますので、どうぞお楽しみに。



●ビギンズ倶楽部名称

『相原手芸教室』

●主な活動内容

手芸教室

●紹介コメント

手芸が好きな四十代から八十代が集まった教室です。

主にちりめんを素材として季節や風物をテーマに創作しています。

講師の相原先生のお人柄もあって、参加者は生徒さんからの紹介が多く、和気あいあいと手芸を楽しんでいます。

●活動日時

第3土曜日午後1時～

第1、2、3火曜日午後1時～

●会員数

第十五名



〈相原手芸教室の皆さん〉

## 【会員登録のお問い合わせ】

会員登録やホームページの作成は、国松石材がお手伝いいたしますので、ご連絡下さいませ。

●電話番号

092-401-4194

●担当

高田／小田まで。



作品：『うさぎ』

白くふっくらとしたうさぎが、ちりめんの優しい風合いと相まってかわいらしいです。



作品：『お雛さま』

まるまるとした、お内裏さまとお雛さま。おもわず手にとりたくなるような温かみがあります。

# 筆跡

- ご覧の実物葉書を先着1名様にプレゼントいたします。返信用ハガキにご希望の旨をお書き添え下さい。ただし、作品の転用・転売は固くお断り申し上げます。
- 家名・好きな言葉を揮毫<sup>きごう</sup>して墓石や石碑に彫刻しております。ご用命の際は、担当のお客様係までご相談ください。

## 作品#001 『蓄』<sup>つぼみ</sup>

枝にしっかりとついている蓄。寒い冬を乗り越えて、これからどんな花を咲かせ、実を実らせるのでしょうか。希望いっぱいになり溢れています。まだまだ小さな蓄。でも無限の可能性を秘めています。

春を迎え、これから綺麗な花々が咲き始めます。私たちも希望を抱いて綺麗な花を咲かすべく、充実した毎日を過ごしていきたいですね。

全体を埋めるのではなく小さめにして白い空間を作るよう配置しました。点の位置や形を変化させることで、蓄の優しく可愛らしい感じを表現しました。



### ●作家プロフィール：橋口 由佳（製品課文字担当）



- ・宮崎県生まれ。福岡で育ち、4才から習字教室に通う。
- ・福岡県立太宰府高等学校芸術科にて本格的に書道を学び、各競書大会にて入選、入賞を果たす。主な受賞に、第43回全国学芸科学コンクール入賞、第12回柳川市総合美術展奨励賞、第22回千字文大会文部大臣賞などがあり、第1回全国高校生美術祭実行委員長賞ではオーストラリアへ招かれる。
- ・立命館大学書道部にて活動後、現在は福岡にて創作活動を続けている。
- ・2006年1月、国松石材（株）入社。製品課文字担当として、石碑の文字を作成。お客様のご要望によって揮毫を行っている。
- ・コメント：「書」は、想いの詰まった言葉を形にして表すことができ、その表現は無限です。日々自分の表現の幅を広げ、筆文字にしか出せない「味わい」や「美」を大切に、心打つ作品、感動して頂ける作品にしていきたいと思っています。

バス停付近には無料パンフレットを設置しています。バスを待つ間やお散歩中でも、ご自由に持って帰っていただけたらいいな、なんて思いながら毎朝設置しております。どうぞご覧くださいませ。

朝一番には清掃作業を行います。花壇の手入れや平尾霊園までの歩道の掃除。屋外は主に男性社員の担当です。展示墓の掃除は水拭き。寒い冬場でも行います。壁はジェット水噴射で、床はデッキブラシで。いつでもピカピカにして、皆様のお越しをお待ちしております。是非お気軽にお越し下さい。



志免町にあった営業本部のお引越してから、はや半年あまり。平和三丁目の平和な一日が今日も始まります。

つれづれなるまゝそのまんま。このコーナーでは国松石材平尾店の日常を、皆さまにご紹介させていただきます。

三丁目の  
徒然日記

Vo.1

# 旅の香り 時の仕事

第1回

## 『インド研修』の巻

二〇〇七年一〇月、二人の社員がインドを訪問しました。世界遺産が眠る国インド。二人が目にした世界遺産を紹介しします。第一回目は『カジュラホ』です。カジュラホは、インド中部に位置し、今でこそ小さな田舎町ですが、十世紀から十二世紀にかけて八十五に及ぶ寺院が建設され、一大宗教都市として栄えました。

**写真①** カジュラホに眠る世界遺産のひとつヴィシュヴァナータ寺院を背景に参加者全員で一枚。写真では判断がつかないかと思いますが、ヒンドゥー教寺院の特徴は、空にそびえる尖塔状の屋根（シカラ）とその上に円盤（アマールカ）、頂上に水壺（カラシャ）という造形になっているそうです。それぞれヒマラヤ山脈、聖なる果実、聖河ガンジスの水を表しています。

**写真②** 寺院の壁面の写真です。男女の神々や神話上の生き物、天女、ミトゥナ像（男女混合像）の彫像が施されています。最大規模の寺院の塔の外壁には、なんと六四六体もの彫像が施されているそうです。

く**研修に参加した社員のコメント**

八百年から千年前に、現代でも建設することが非常に困難な建物や彫刻品を、長い年月をかけて作り上げる石文化がインドにはありました。またひとつひとつの構造に意味や物語があり、感激しました。私もお客様に、十年二十年、もっと未来に喜んでいただける石造りに励んでいきたいと思っています。

次回はサートンチーをご紹介します。



写真①



写真②

## 石屋の良心。 お勧めします！

『先祖の話』／柳田國男



昭和31年10月大学出講前提供：成城大学民俗学研究所

明治から昭和にかけて日本民俗学の礎を築いた柳田國男は、岩手県遠野町の民間伝承をまとめた『遠野物語』の著者として知られています。

今回お勧めする書籍は二〇〇八年新訂版『先祖の話』。日本古来の慣習やご先祖様を祭る意味が淡々と項目ごとに記述されています。

昔、どこかのおばあちゃんに聞かされたような、でも今は誰もわからなくなってしまう懐かしい話。読んでみてそんな印象を受けました。

表紙は若干コワいですが、現代仮名遣いに直してあり、日本固有の先祖観を、素朴に知ることができます。

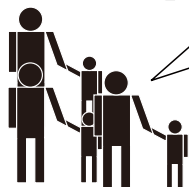
●『先祖の話』を読む会のご紹介

柳田國男が終戦直後に著した『先祖の話』は、「日本人固有の数千年に及ぶ先祖観」や「先祖の志」を初めて体系的に著した不朽の名著といわれます。

戦後六十余年、久しくこの伝統を伝えてこなかった現代日本人の貧しくなった心を豊かにし、青少年の心に健全な「家族の絆の大切さ」や「家族・人の死」に対する敬虔な<sup>けいけん</sup>気持ちをはぐくむために、『先祖の話』で書き遺された日本人の伝統的で美しい先祖観を、全国の方々に一人でも多く知っていただくことを趣旨とする、そんな会が発足しています。

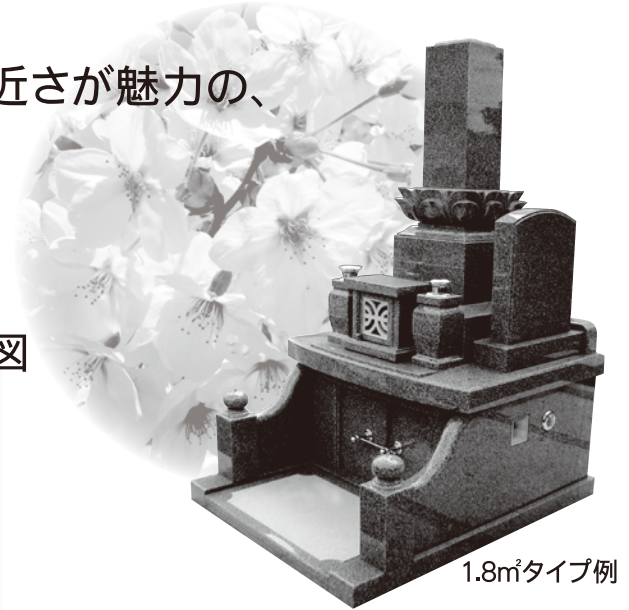


柳田國男『先祖の話』を5名様にプレゼントいたします。応募方法につきましては、松ぼっくり返信ハガキを「ご覧ください」。



# 輝国墓園 墓地利用者募集

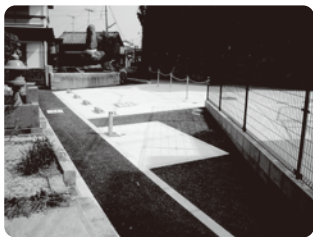
思い立った時にいつでもお参りができる近さが魅力の、  
中央区輝国にある墓地です。  
只今、現地ご見学を承っております。



1.8㎡タイプ例



現地駐車場写真



現地水道写真

## □輝国墓園 墓地区画図



※  ...今回募集区画

## □募集区画

- 0.3㎡タイプ ...24区画
- 1.8㎡タイプ ...24区画
- 2.3㎡タイプ ... 8区画
- 2.4㎡タイプ ... 2区画
- 4.2㎡タイプ ... 3区画

※ 2.3㎡・2.4㎡・4.2㎡は自由設計墓所となります。

- ・過去の宗派は問いませんが、お申し込み後は長栄寺の門徒となります。
- ・墓石はお申し込み後3年以内に建立してください。
- ・墓石工事は輝国墓園指定石材店以外できませんので予めご了承ください。



## 長栄寺 輝国墓園

所在地：福岡市中央区輝国2丁目16番

## 浄土真宗本願寺派 長栄寺

福岡市中央区六本松3丁目10-60

お申し込み・お問い合わせは

輝国墓園指定石材店

全優石  
全国優良石材店

◆ 國松石材株式会社

平尾店：福岡市中央区平和3丁目12-27 担当：松井

フリーダイヤル

0120-245400

# 町名散歩

## 第十六回

### 冷泉町

冷泉町は、旧町名でいう榎田前町・万行寺前町・上赤間町と、竹若町・中奥堂町・上山町・社家町・馬場新町・上祇園町・下祇園町・大乗寺前町・上厨子町の一部から成る連合町で、古くは神職住居、絵馬屋、素焼き人形屋に鍛冶屋や陶工、織師、古道具屋などがありました。博多総鎮守榎田神社と東長寺との間の街区。大博通り沿いにある鳥居と榎田神社前の鳥居の間には、情緒豊かな店々が軒を連ねます。

しつとうね？このご町内のこと。『博多町家ふるさと館』に『鹿島本館』（二〇〇七年国の有形文化財登録）、信州そばのおいしいあのお店。町をあげたイベントもたーくさん。博多おくんちでは榎田宮神輿（みこし）を務めます。その他、博多灯明ウオッチング、博多情緒めぐりキャンペーン、観光ボランティアさんとの街歩き、まちなみ演出プロジェクトなどなど。はー今回はよう書きつくせんごたア！

まずは人魚伝説の龍宮寺。昔々は袖湊の海辺にあつて、浮御堂とよばれていました。鎌倉初期の貞応元年（一二三二年）博多湾で漁師の網に人魚がかかり、報告を受けた朝廷は調査のため勅使・冷泉中納言を派遣。しばらくこの寺に滞在しま

した。同行した古い博士によると「これは国家長久の瑞兆だ」ということで、寺ではこの人魚を手厚く埋葬すると共に、冷泉中納言と龍宮の使いとされる人魚にちなみ「冷泉山龍宮寺」と寺号を改めました。町名もこの山号に由来します。『筑前国続風土記』では、この時の勅使を冷泉何某として記しています。有名な歌人藤原定家の孫為相を家祖とする冷泉家は、和歌・蹴鞠を家業としました。何やら和歌との縁があるのでしょうか。室町中期、正風連歌を確立したことで有名な宗祇がこの寺に寄寓し「秋更けぬ 松のはかたの 奥津風」と詠んだことでも知られています。

博多祇園山笠では、榎田神社を出発した山の台上がりが東長寺門前でご住職に一札をする習わしがあります。東長寺は、明治の神仏分離前までは榎田神社を統治していたそうです。冷泉町の昇き手の一部は土居流に、多くは西流に属します。

町内を走る追い山ルート上には難所、ごんどう通りの角や西町筋の狭い道路があり、昇き手たちの腕の見せどころでもあります。西流に飛ぶ勢い水の迫力っていったら！こらあ、行ってみらんとわからんわからん。タオールとレインコートをお忘れなく。



○ふるさと館から  
榎田神社を望む風景。

### 知識の泉

## 地藏菩薩



地藏菩薩は、一般的に「お地藏様」や「地藏尊」と呼ばれ、昔から最も身近な仏様として親しまれてきました。

「地藏」の正式な名前はクシテイ・ガルバと言い、クシテイは「大地」、「ガルバ」は「母胎」という意味です。元はインドの農業女神でした。のちに「大地のようによく善根をそだてる偉大な力があり」（『地藏十輪経』）一種をまけばやがて生長し葉や花をつけ、実を突らせる偉大な力を蔵する——ということから地藏はこの大地のように全ての人々を救済する力を蔵するとされました。また地藏菩薩は、現世だけでなく死後の世界でも人々を救済するとされ、平安以降、各宗派を越えて信仰が広がっていききました。それと共に、子どもを守り神として信じられており、子どもが喜ぶお菓子（供え）が供えられています。

現世と亡き人とを結びつけてくれる仏、病中の人の病氣平癒を祈る仏として地藏菩薩の信仰は強く、このようなことから死者の冥福や救済を祈る場合に地藏菩薩が立てられているのです。

【六地藏】地藏菩薩は、六道の世界で苦しむ人々を救済しようと六体の地藏菩薩の姿で現れ、それぞれ六道に配して各界の衆生を救うことと誓願されています。

ています。墓地やお寺の入口に六体並んでいるのがその六地藏です。死者と生者の境界石の役目をしていた、あの世へ旅立つ人への安らぎを祈る「道祖神」であり、死者が迷ってこの世に帰ってこないための「塞の神」なのです。

### 【六地藏略説】



- 一 地獄道（大定智地藏）  
左手—宝珠  
右手—錫杖
- 二 餓鬼道（大徳清浄地藏）  
左手—宝珠  
右手—与願印
- 三 畜生道（大光明地藏）  
左手—宝珠  
右手—如意
- 四 修羅道（清浄無垢地藏）  
左手—宝珠  
右手—梵籥
- 五 人道（大清浄地藏）  
左手—宝珠  
右手—施無畏
- 六 天道（大堅固地藏）  
左手—宝珠  
右手—経冊

道行く人や参詣人がそつと手を合わせていく。お地藏様にはたくさん願いが託されているのです。

○写真：妙徳寺様の六地藏（東区馬出）



これからお墓を建てる方、建て直す方へ

# お墓講座&相談会開催のお知らせ



～お墓の話聞いてみませんか?!～

○ 日時：4月5日(日)午後1時～

## 第1部：講演「最新お墓事情 - 現場から -」

講師／吉田 剛(全優石会長)

時間／午後1時～午後3時

## 第2部：お墓に関する個別相談会

相談員／全優石お墓相談員

時間／午後3時～午後4時

○ 場所：博多リバレイン イーストサイト

博多座・西銀ビル13階 第2会議室

・地下鉄：中州川端駅7番出口より上がる

・西鉄バス：川端町下車

・福岡空港から地下鉄で10分、車で20分

・JR博多駅から地下鉄で5分

・西鉄福岡駅(天神)から地下鉄で2分

※ビル向かって右側のエレベーターホールより13階へお上がりください。

## お申し込み方法

ハガキ・FAX・電話・Eメールにて、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数をご記入のうえ、下記へお申込みください。折返し「聴講券」をお送りします。

### 【お申込先】

■ハガキ：〒810-0016

福岡市中央区平和3-12-27

全優石「お墓講座&相談会」係

■フリーダイヤル：0120-141-996

■FAX：092-401-4189

■Eメール：zenyuseki@triton.ocn.ne.jp

※お申込み頂いた方々の個人情報は、「お墓講座」の受付と聴講券発送のみに使用します。

●主催：一般社団法人 全国優良石材店の会(全優石) ●後援：西日本新聞社 ●協賛：国松石材(株)

## 第4回 初夏のハイキングのお誘い

目的地：今回は、熊本県の鞍岳(1,118.3m)へご案内いたします♪  
阿蘇の雄大な景色を見ながら登っていく、初心者コースです。

開催日：平成21年5月16日(土)

コース：博多駅～福岡空港～熊本インター～鞍岳～四季の里温泉

午前8:30 午前8:45

午前11:00 午後2:30

～熊本インター～博多駅～福岡空港(◎マイクロバスにて移動)

午後6:30 午後7:00

歩行時間：往復3時間(途中昼食が入ります)

参加費用：3,000円(税込) ※昼食弁当、温泉入浴料、バス代、ガイド代を含みます。

募集人数：18名

お申し込み：同封のハガキにてお申し込みください。

締め切り：平成21年4月10日(金) 必着 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。

◎詳細は後日、参加者の方にお知らせいたします。お友達、ご夫婦お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

お問合せ：☎0120-245400 (092-401-4194) 担当：高田/中西

## プレゼント 当選者発表

厳正なる抽選の結果、次の方々が当選されました。  
たくさんのご応募ありがとうございました。

①商品券5,000円分

岡本壽様、他3名様

②水族館チケット

今任十九二様、内田俊二様

③しょうがはちみつ漬

池田宗次様、他4名様

④京のお干菓子セット

中原道朗様、他9名様

## 第7回「松ぼっくり杯」ゴルフコンペのご報告

今年で第7回目を迎える『国松石材(株)松ぼっくり杯ゴルフコンペ』が、11月8日(土)、みやま市の福岡サンレイクゴルフ倶楽部で開催されました。結果は以下の通りです。

1位	大浦元照様	アウト46	イン45	ネット74.2	グロス91
2位	古川忠治様	アウト43	イン43	ネット75.2	グロス86
3位	高原禎之様	アウト53	イン54	ネット75.8	グロス107
4位	桑原俊宏様	アウト41	イン46	ネット77.4	グロス87
ベストグロス	神野幸樹様	アウト37	イン43	ネット77.6	グロス80

天気予報は雨でしたが雨も無く、ゴルフをするには絶好の天気です。本当によかったです。次回もたくさんのご参加をお待ちしています。

